

令和5年10月26日

報道機関各位

熊本大学

第38回熊本大学附属図書館貴重資料展

「甦る歴史資料群—修復された絵図・古文書展—」について

熊本大学では、附属図書館と永青文庫研究センターの共催で、附属図書館に所蔵している古文書を展示公開する貴重資料展を毎年開催しています。今年の貴重資料展は「甦る歴史資料群—修復された絵図・古文書展—」をテーマとし、直近5年間に一流の職人たちの手によって甦った貴重資料の数々を公開します。

近世初期の名古屋城や駿府城の普請現場における加藤家・細川家の役割、細川忠興・忠利の人物像、キリシタン禁圧や原城落城後の状況を生々しく語る文書・絵図の数々。さらには鹿児島藩に派遣された密偵の報告書や、大名領を越えて移住する百姓たちの姿、熊本藩政の実像を示す、バラエティーに富んだ諸史料など、多くの初公開資料を展示します。

2日目（11/3（金・祝日））は、テーマに関連した公開講演会/第17回永青文庫セミナーも開催しますので、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材をよろしくお願いいたします。

記

<貴重資料展>

【テーマ】「甦る歴史資料群—修復された絵図・古文書展—」

【期間】令和5年11月2日（木）～11月4日（土） 10:00-17:00

<3日間限定>

<同時開催：公開講演会/第17回永青文庫セミナー>

【演題①】「古文書修復の実践と知見の蓄積」

【講師】藤井 良昭（修理工房 宰匠株式会社 代表取締役）

【演題②】「甦る歴史資料群—近世初期細川家の「御国」と「公儀」—」

【講師】稲葉 継陽（熊本大学永青文庫研究センター長 教授）

【日時】令和5年11月3日（金・祝）14:00～15:30

【定員】先着130名<予約不要>

* 公開講演会/第17回永青文庫セミナーは、後日、附属図書館ウェブサイトへ動画を掲載予定です。

-----以下、貴重資料展・講演会/セミナー共通-----

【会 場】熊本大学附属図書館 中央館 1 階（熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号）

【対 象】一般市民（興味があるかたはどなたでも）

【参 加 費】無料 事前申込の必要はありません。

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/news/5847>



【問い合わせ先】

熊本大学附属図書館 担当：森下

TEL：096-342-2212